

Release Identification: LTC2856/2857/2858  
2006.8.29

## リニアテクノロジー、新製品「LTC2856/LTC2857/LTC2858」を販売開始 最大 20Mbps または低 EMI の 250kbps で動作する堅牢な RS484/RS422 トランシーバ

2006 年 8 月 29 日 - リニアテクノロジーは、5V 電源で動作する低消費電力 RS485/422 トランシーバの新製品「LTC2856/LTC2857/LTC2858」を販売開始しました。8 ピン/10 ピンの MSOP 及び 3mm × 3mm DFN パッケージで供給される LTC2856/LTC2857/LTC2858 は、コマーシャル温度範囲とインダストリアル温度範囲で規定されます。1,000 個時の参考単価は 175 円(税込)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LTC2856-1、LTC2857-1、LTC2858-1 は 20Mbps の最大データレートで動作します。LTC2856-2、LTC2857-2、LTC2858-2 は 250kbps のスルーレート制限付きドライバ出力を特長とし、装置やデータケーブルからの高周波 EMI 放射を制御することができます。トランシーバ・インターフェイス・ピンの優れた静電気放電保護機能により、ラッチアップや損傷なしで ±15kV の静電気放電(人体モデル)に耐えることができます。また、レシーバのフェイルセーフ機能により、入力がフロートあるいは短絡状態の場合に出力“H”が保証されるので、デバイスの動作がさらに改善されます。

LTC2856/LTC2857/LTC2858 のレシーバはユニット負荷が 1/8 なので、最大 256 個のデバイスをバスに接続できます。また、すべてのデバイスのドライバは、ディスエーブル時や電源が取り外された場合、全同相範囲で出力をハイ・インピーダンスに維持します。さらに、すべての出力の電流制限やサーマル・シャットダウンにより、バス競合やフォールトによる過度の電力消費を防ぎます。このように豊富な機能を搭載した LTC2856/LTC2857/LTC2858 は、民生、産業、医療、車載市場における様々なアプリケーションに最適です。

### LTC2856 の特長

- 最大データレート: 20Mbps または低 EMI の 250kbps
- ±15kV の静電気放電による損傷またはラッチアップなし
- 高い入力インピーダンスにより、256 ノードが可能
- 全同相範囲でフェイルセーフ・レシーバ動作を保証
- 電流制限付きドライバとサーマル・シャットダウン
- 遅延付きマイクロパワー・シャットダウン: 5µA(最大)
- TIA/EIA-485-A 仕様に準拠
- 8 ピンおよび 10 ピンの 3mm × 3mm DFN および MSOP パッケージ

フォトキャプション: 20Mbps 15kV RS485 トランシーバとスルーレート制限付き 15kV RS485 トランシーバ c2006 Linear Technology

以上

リニアテクノロジー株式会社 [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

メディアの方お問い合わせ先: リニアテクノロジー(株) マーケティング 高橋和渡 TEL 03-5226-7291 [ktakahashi@linear.com](mailto:ktakahashi@linear.com)

記事掲載時お問合せ先: リニアテクノロジー(株) TEL 03-5226-7291(代表) [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)